



矢巾ゆりかご



チームの紹介

町の保育ママ養成講座に参加した有志が中心となり活動を展開。妊娠期から乳児期にかけての相談会や、子育て世代が交流することができる場としての居場所づくり、研修を受けた地域の子育て経験者が、ボランティアとして保護者の思いを傾聴したり一緒に家事をしたりするなど、保護者に寄り添った丁寧な家庭訪問支援等を行っています。

子育てに関するさまざまな活動をとおして、切れ目のない子育てしやすい環境づくりの寄与と地域貢献を目指しています。

活動拠点を置く市町村

矢巾町：人口 27,377 人（令和 2 年 1 月 1 日現在）

活動範囲

矢巾町全域、近隣市町など

活動開始年月

平成 14 年 1 月

構成員

27 人

活動形態

- 保護者への学びの場の提供
- 地域の居場所づくり
- 訪問型家庭教育支援
- その他（東日本大震災からの復興応援）

活動対象

- 乳幼児
- 小学生
- 高校生以上の子供を持つ保護者に対する活動を実施

沿革

平成 14 年 1 月	矢巾ゆりかご会 設立 矢巾町の保育ママ養成講座に参加していた有志が中心となって設立。当時は、大きな市町村でファミリーサポートセンターの設置が盛んな頃で、矢巾町は人口規模が小さかったものの補助金の援助があり、核家族化が進むなか子どもの預かる保育のサポートが必要とされていたため設立しました。
平成 16 年 4 月	特定非営利活動法人矢巾ゆりかご設立 放課後児童が利用する「児童館」の業務を受託
平成 18 年 4 月	矢巾東児童館の指定管理受託スタート
平成 20 年 7 月	地域子育て支援拠点事業「さくらんぼ広場」が開設、運営スタート
平成 21 年 7 月	放課後児童支援のやはば東こどもの家 開設、運営スタート
平成 23 年 7 月	東日本大震災の復興応援として、手づくりの布えほんの製作活動がスタート
平成 26 年 4 月	ちびっこ保育、布モコくらぶ、受託事業（矢巾東児童館・やはば東こどもの家・さくらんぼ広場）実施
平成 27 年 8 月	家庭訪問型子育て支援ボランティア「ホームスタート」を開始
平成 28 年 4 月	矢巾町活動交流センター「やはぱーく」3 階の子育て世代活動支援センターどんぐりっこの運営業務がスタート
平成 29 年 3 月	やはば東こどもの家 移転開設
平成 30 年 4 月	放課後子ども教室「矢巾東キッズクラブ」開設、運営スタート
令和 1 年 6 月	産前産後サポート教室事業開設、運営スタート

（～現在に至る）

主な活動内容

☆☆☆ 安心して子どもを産み育てることのできる環境づくり ☆☆☆

妊婦からの子育て支援や児童の健全育成を目指して、地域に根ざした子育て支援を展開しています。指定管理施設「子育て世代活動支援センターどんぐりっこ」「矢巾東児童館」を拠点として活動し、いろいろな体験をすることで自分らしい元気な時間がすごせるように応援しています。

未就学までの親子を対象に、妊婦から産後の母親支援で「産前産後サポート教室事業」、地域子育て支援拠点事業「さくらんぼ広場」、家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」、復興支援活動として布えほんづくりの「布モコくらぶ」を、地域の助産師やボランティアの協力を得て開催しています。

児童の健全育成として、「矢巾東児童館」「矢巾東キッズクラブ」の管理運営や、インターンシップの高校生を受け入れて次世代育成に取り組んでいます。放課後を利用した行事では、地域に住む人の関わりや自分の世界を広げる活動で豊かな時間を目指しています。



～ 手づくり布えほん制作・配布(復興応援活動) ～

平成 23 年度から東日本大震災津波の被災地の親子が立ち寄る場所に、心和むひとときをすごしてもらえたらという思いで、布えほんを作って届ける活動しています。指先遊びが楽しめる温もりあふれる布えほんをボランティアの協力で製作しています。

～ 家庭訪問型子育て支援 ホームスタート ～

「外出しづらい」「頼れる人が身近にいない」…そんな子育てで家族をボランティアのホームビジターが訪問し、親子と過ごします。地域に自分を応援してくれる人に出会うことで、孤立化を防いで子育て中の親を支援します。



活動の成果と今後の展望

事業を通じて、参加者は、家庭では体験しにくいことを経験でき、新しい発見をしたり視野を広げたりするとともに、楽しい交流を通じて自然に仲間づくりができ、充実感をもつことができています。

また、立地条件の良い矢幅駅前活動交流センターで事業を展開することにより、多くの子育て世代の方にご利用いただき、交流が広がっています。さらに、放課後子ども教室事業では、地元の講師を多く招くことで地域とのつながりも生まれており、将来的には町内各小学校児童館との連携も視野に入れた活動を行っていきたいと考えています。